

フォトニュース

22組が自慢の“のど”を披露



8月28日、文化体育館で町制施行50周年記念事業として「NHKのど自慢」が開催されました。前日の予選会に出場した250組の中から、見事勝ち抜いた22組が自慢の“のど”を披露しました。約900人の観覧者は、生放送ならではの緊張感と迫力を楽しんでいました。

勇気を出して応急手当てを！



9月4日、ジャスコ猪名川店で9月9日の「救急の日」を前に、“救いたい！AEDで救える命”をテーマに「救急フェア」を開催しました。多数の来場者のもと、AED（電気ショック）を使った心肺蘇生法体験や救急資機材の展示、はしご車・救急車と一緒に記念撮影などを行いました。

活気ある青少年が熱唱！



8月21日、文化体育館で「2005たそがれコンサート & TEENS' MUSIC FESTIVAL」が行われました。10代で結成した音楽グループ7団体が、それぞれのオリジナル曲などを演奏しました。また、司会やプログラム作りなども自ら手がけ魅力あるコンサートとなりました。

いながわ 情報ポケット

イベント・催し

国際交流協会映画上映会
上映作品 **ガイアシンフォニー** 地球交響曲第4番 **とき**10月1日(土)開演=午後1時30分(開場=同1時) **ところ**カリヨンホール(日生中央センタービル)
内容地球は一つの大きな生命体であるという「ガイア理論」を基に地球環境問題を考えるドキュメンタリー映画 **定員**240人
入場料前売り=500円、当日=800円(協会員は500円) **チケット**国際交流協会事務局(予約・販売)・阪急オアシス日生中央店(販売) **申込・問合せ**事務局(766-8707・FAX767-2255)

募集

町営住宅の入居者
募集期間9月15日(木)~同30日(金)(土・日・祝日を除く)
申込資格募集日の初日の3カ月前から町内に在住・在勤の人
50歳以上の単身者または同居の親族のある人(予定を含む)で夫

婦または親子世帯で2人以上が同居できる人 現在、住宅に困っている人 別途収入資格要件あり **申込方法**道路河川課、日生・六瀬住民センターに備え付けの申込用紙に記入のうえ、必要書類を添付し、道路河川課へ持参(郵送不可)。申請書類は、ホームページよりダウンロード可。申込み多数の場合は公開抽選 **募集住宅の概要**部屋=409号(3DK)所在地=若葉1丁目50-1、構造=鉄筋コンクリート造(エレベーターなし)、入居日=入居可能日から10日以内(10月中旬予定)、家賃=公営住宅法に準じ収入によって決定 **問合せ**道路河川課(766-8705)

赤ちゃん交流会の参加者
とき9月28日(水)午前10時~同11時30分 **ところ**子育て学習センター **内容**ふれあい遊びや子育てのお話など **対象**町内に住む0歳児と保護者 **定員**先着15組 **申込・問合せ**子育て学習センター(766-7800)
一庫マラソンの参加者
とき11月23日(祝) **種目**

いながわ 歴史ウォーク 30

猪名川町の物産、里のめぐみ、町のあちこちでたわわに実った栗がはじけています。栗拾い、椎茸狩り、いも掘りの楽しい季節となりました。新米、新そばももつすくです。猪名川町域には「三黒(炭、牛、栗)三白(米、酒、寒天)」と呼ばれた特産品がありました。現在では、栗、そば、椎茸・松茸が新「三黒」と呼べるでしょう。



アメリカに輸出された中谷栗(大正時代)

江戸時代から、炭の多くは池田の間屋を通じ「池田炭」「菊炭」として全国に流通していました。名残りのクヌギ林は今、カブトムシやクワガタのゆりかごとなっています。近代の栗栽培では、県下でも旧中谷村が突出しており、猪瀬が最も盛んで、差組・肝川が続きました。大正初年から昭和16年の日米開戦までは「中谷栗」として北米へ高価格で輸出されてきました。今年大ブームの寒天は、近畿で唯一の古製法を守る阿古谷で高品質の物が作られ、冬季の天日干しは風物詩となっています。

資格 2kmペアの部=小学生と保護者、3kmの部=小学5~6年生・女子中学生、5kmの部=男子中学生以上・女子15歳以上(中学生は除く)、10kmの部=15歳以上の男女(中学生は除く)、ハーフマラソンの部=15歳以上の男女(中学生は除く) **参加料** 2kmペアの部・高校生以下=2,000円、一般5km・10km=3,000円、一般ハーフ=3,500円 **申込期限** 10月14日(消印有効) **申込・問合せ** 大会開催要項に添付されている申込用紙(郵便振替用紙も添付)に必要事項を記入し、参加料を添えて郵便局で振り込みまたは大会事務局(〒666-8501川西市中央町12-1川西市教育委員会内川西一庫ダム周遊マラソン大会事務局 740-1245・FAX740-1321) **平成18年度県立障害者高等技術専門学院生**

科目(いずれも1年制) 情報サービス科 パソコンNC科 ビジュアルデザイン科 パソコンCAD科 **定員** 各科とも10人(募集要件あり) **対象** 身体に障害のある人で、障害の状態が固定し、職業訓練を受けることにより、再発や悪化の恐れがない人など **募集期限** 10月12日 **授業料** 無料(教科書代および検定受験料などは自己負担) **問合せ** 同学院(078-927-3230)

18年度県立障害者高等技術専門学院『食品加工科』訓練生
対象 療育手帳所持者、阪神間に住所を有するなど同学院の提示する条件をすべて満たしている人 **定員** 15人 **募集期限** 10月17日 **訓練内容** 職業人としての基礎学力・社会性・道徳性の指導など **訓練場所** 阪神友愛食品(株)能力開発センター(西宮市) **授業料** 無料(教科書などは自己負担) **問合せ** 同学院(078-927-3230)・阪神友愛食品(株)能力開発センター(0798-41-8301)

お知らせ

やすらぎ支援事業
利用時間 平日および土曜日の午前9時~午後5時 **利用時間** 1時間当たり300円(時間外は400円) **対象** 在宅で暮らす認知症高齢者とその家族 **内容** 支援員

が散歩や趣味活動、話し相手になり、落ち着いた在宅生活を送れるよう、また家族の介護負担を軽減しようとする、認知症ケア専門のサービス **申込・問合せ** 社協ゆうあい在宅介護支援センター(766-1200)

戦没者などの遺族に対する特別弔慰金

対象者 戦没者などの死亡当時の遺族で、平成17年4月1日において公務扶助料や遺族年金などの受給権者がいない場合、次の順位に従って特別弔慰金を支給します。
1. 戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権者
2. 戦没者等の子
3. 戦没者などと生計関係を有していた父母 孫 祖父母 兄弟姉妹(平成17年4月1日において遺族以外の人と婚姻して姓が変わったまたは遺族以外の人の養子になった人は除く)
4. 上記3以外の父母 孫 祖父母 兄弟姉妹
5. 上記1から4以外の三親等内親族(戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた人に限る)

支給内容 額面40万円、10年償還の記名国債 **請求期限** 平成20年3月31日 **請求・問合せ** 健康福祉課(766-8701)

軍人恩給の受給資格の調査
旧軍人で恩給を請求したことがなく、共済年金など公務員退職などによる年金を受給していない人(本人死亡の場合はその妻)は、健康福祉課にある「履歴申立書」を終戦当時に本籍地のある都道府県援護担当課に提出してください。

問合せ 県援護室恩給係(078-341-7711内線2997・2999)

平成18年度から「県民緑税」を導入

県では、森林の荒廃や都市の緑の喪失が進む中、多様な公益的機能を有し、県民生活に密接にかかわる「緑」の保全・再生を社会全体で支える仕組みとして、平成18年度から「県民緑税」(県民税均等割の超過課税)を導入し、災害に強い森づくりや防災・環境改善のための都市の緑化を進めます。
税率 個人=800円、法人=均等割額の10%相当額(2,000円~8万円)(年額) **問合せ** 県税務課(078-362-3086)